

1	審議会名	武石地域協議会
2	日 時	平成 24 年 8 月 22 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 05 分まで
3	会 場	武石地域自治センター 第 1 会議室
4	出席者	新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿畠勲委員、 金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、児島八重子委員、塩之入安男委員、 滝沢修司委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、 成田英雄委員、樋沢一幸委員、森美由樹委員、柳沢裕子委員 【欠席委員】 1 名
5	市側出席者	伊藤地域自治センター長、木藤地域振興課長、牛山市民生活課長、 児玉産業観光課長兼建設課長、北沢健康福祉課長、掛川武石教育事務所長、 滝沢武石上下水道課長、佐藤地域政策係長
6	公開・非公開等の別	(公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1 人 記者 1 人
8	会議概要作成年月日	平成 24 年 8 月 31 日 作成部局課名 地域振興課地域政策係
協 議 事 項 等		
1	開 会	(柳沢副会長)
2	会長あいさつ	(上野会長) 本日は暑さと寒さと気温の差があるが体に気をつけましょうという挨拶をしようと思ったが、自分が風邪をひいてしまった。皆様にはこのようなことにならないようお気を付けいただきたい。先ごろ、丸子テレビで丸子の地域協議会についてやっていた。まりんこ号の話題だった。武石についても今後いろいろ問題が出てくると思う。委員さん方には自覚を持って課題等取り組んでいただきたい。
3	協議事項	(1) 雲溪荘について 【雲溪荘・うつくしの湯利用者の推移、鹿月荘（丸子地域）の経営状況（前回の協議会で同じ宿泊施設である鹿月荘との違いがわからない、比較したい旨と意見あり）など事務局から説明】 【質疑・意見等】 (委員) なぜ雲溪荘が赤字で鹿月荘が黒字なのかを知りたかった。人件費の比率を知りたかった。 ・ 資料について他の意見なし (会長) 今までの意見をある程度絞った方がよいと思う。何か意見はないか。前回の資料（雲溪荘のあり方に関する検討）の「4 のその他」について、指定管理をするところはあるのか、まず聞きたい。もしなければそれ以外の資料の 1 ～ 3 の部分の意見をまとめた。皆さんの今まで出した意見、新しい意見でもよいので改めて 1 人ずつ出していただきたい。 ・ 意見出ず (センター長) 意見が出ないのであれば、地域予算を使うべきか、雲溪荘を残すか否かという意見を出してみたらどうか。どこかに絞って意見を出した方良い。 (委員) 地域予算を投資しても誘客等経営が変わらなければ意味がない。 (委員) 事業団の経営戦略はどうなのか。丸子テレビを見ていると、うつくしの湯はコマーシャルを出しているが、雲溪荘も出してみてもどうか。 (委員) 市は委託管理料を出しているのだから、委託管理責任が発生するはず。その確認を市は怠っているのではないか。 (センター長) 合併前は村開発公社に貸付をしていた。その後指定管理制度に変わった。景気のいい時代は、雲溪荘は黒字で借地料を払ってさらに村に寄付もしていた。合併前後は開発公社全体では黒字だった。このような状況ではあるが、事業団が行っているよう誘客宣伝については委員さんがおっしゃる意味での経営責任については果たしてこなかったと言わざるを得ない。 (委員) 今後、きちんと管理してもらわないとまた二の舞になってしまう。 (委員) 雲溪荘で実際に経営にたずさわっている人に経営努力について確認したい。コンサルタン

トが入って見直しをしたが経営努力が見えない。コンサルが終わった後でも、売上に影響が出なかったとしても努力が見られれば良いが、やる気がないのだとすれば問題である。現場の人に聞いてみたい。今は体制が複雑で誰に責任があるのか見えない。これでは現場もやる気を失ってしまう。有志を集めて現場等と話し合いを持つなどしたいと個人的に考えている。お金についても大きなものでなくて必要最低限について小さな部分からやっていったらどうかと思っている。

(センター長) 現実的には指定管理は2年後までである。26年度からの問題。事業団が継続するためのものではなくて廃止や他の方法についてまで検討するということではないか。宿泊施設があるのは雲溪荘と鹿月荘のみ。他の施設(プールや温泉等)も赤字のところもあるがそれらについてはこれだけの議論はされていない。

(委員) 鹿月荘はもしなくなっても周りに他の旅館があるからいい。雲溪荘は周りに替わりになる施設がない。合併したからなくなったなんてことになりたくない。

(委員) (指定管理者は) 夫婦等で住み込むなどした方がいい。

(委員) 同年代の仲間(小学校保護者)に聞くと、同年代の集まりでは雲溪荘は使わないという。でも家族や法事のときは利用する。そういうところ(雲溪荘)がないと不便だといわれる。魅力がないとだめだと思う。温泉ブームもあるし、やり方次第だと思う。改修費用等大きいですがそれをまるまるやらなくてもいいと思う。エレベーターを設置しなくても若い人は上の階を利用すればいいし、お年寄りには下の階で利用できるスペースがあればよいと思う。

(委員) 少なくともあと1年半は事業団がおこなう。少なくともこれ以上の赤字が出ないようにしなければならない。本来ならば事業団が来て経営状況、資料説明等すべき。1年半後何も残らないようなことがあってはならない。

(会長) その他に意見などありますか。

なかなか意見がまとめられない状況だ。この場で意見をといってもなかなか出ないものだ。アンケート方式で記述していただき個々の意見を求めたい。その上で行政と私のほうで一度今までの意見をまとめさせていただいて、次回の協議会に提出して行きたい。次回の協議会ではそれをもとに話し合いを行いたいと思う。

(センター長) 地域のやる気次第だと思う。地域で使うといった熱意が必要。

(2) 第2回たけし運動会の開催について

【実行委員会から説明】

～第2回目のたけし運動会開催のお願い～

4 その他

(1) 雲溪荘営業自粛の経過について

【事務局から説明】

【質疑・意見等】

・なし

(2) 武石地域全域公園化構想の活動状況の紹介について

【事務局から説明】

【質疑・意見等】

・なし

(3) 次回会議の日程等について

・協議の結果、9月13日木曜日、午後7時から9時までと決定する。

(4) その他

【事務局からお願い】

- ・美ヶ原高原秋のササ刈りボランティア募集について
- ・社会教育委員について

5 閉 会 (柳沢副会長)